

自由研究発表 10月3日（日）

演題順	役割及び時間	第1分科会	第2分科会
	座長	伊東真理子会員（東京福祉大学社会福祉学部長・研究科長、同朋大学客員教授）	佐賀枝夏文会員（東本願寺青少幼年センター研究員・大谷大学名誉教授）
	座長（PC担当兼）	樽井康彦会員（龍谷大学社会学部教授）	児玉龍治会員（龍谷大学文学部教授）
1	9時30分から	戦前期における里親制度の成立と発展 —大阪乳幼児保護協会の内規の整備過程から— 菅田 理一（鳥取短期大学）	成人した無職の独身の子を持つ高齢者世帯へのアウトリーチと向社会性 —「無財の七施」からの分析— ○淡路 和孝（龍谷大学大学院社会学研究科博士後期課程）・栗田 修司（龍谷大学）
2	10時から	学生による防災活動の意義と展望 —寄り添い・学び・ともに進む— ○三上民喜（龍谷大学大学院社会学研究科博士後期課程）・栗田修司（龍谷大学）	60歳後半の若さで、右脳梗塞になり、左上下肢マヒが残ったC氏についての考察 佐伯典彦（居宅介護支援事業所ハッピーウッド）
3	10時30分から	仏教寺院における「休息の場」になる可能性 —「サードプレイス」視座からの事例分析— 趙夢盈（大阪大学大学院人間科学研究科博士後期課程）	映画鑑賞による回想と交流の場づくり ～“映画のひろば”の取り組みから～ ○高橋知恵・大塚明子・金田寿世・渡邊智明・井手友子・大森亮圭（浅草寺福祉会館）・石川到覚（大正大学）
4	11時から	saranamの解釈と仏教社会福祉的理解 池上要靖（身延山大学）	浅草寺福祉会館における「総合相談」の可能性③ ～相談活動20年による主訴データの内容分析を中心に～ ○大塚明子・金田寿世・井手友子・渡邊智明・高橋知恵・大森亮圭（浅草寺福祉会館）・石田賢哉（青森県立保健大学）・石川到覚（大正大学）
参加者の方へ	*分科会間の移動は自由です。 *演者および座長が話しているときはミュート（音声切）にしてください。		